

日本人の人口 最大の43万人減

住民台帳 1月時点 外国人人口は初の2%超

日本に住む外国人の数は、今年1月1日時点で約266万7千人となり、日本の総人口約1億2744万4千人（前年比約26万人減）に占める割合が初めて2%を超えた。一方で日本人は前年より約43万人減少した。

総務省が10日、住民基本台帳に基づく人口調査として発表した。外国人は前年より約17万人、6.79%増え、5年連続で増加した。

外国人の割合は、前年の1.96%から2.09%に上がった。全47都道府県で増加し、島根や鹿児島、熊本など10道府県で10%以上伸びた。政府が2017年11月に外国

■都道府県別の日本人と外国人の人口（1月1日時点）

	日本人 (万人)	前年比 増減率 (%)	外国人 (万人)	前年比 増減率 (%)
合計	12477.6	▼0.35	266.7	6.79
北海道	526.8	▼0.74	3.6	13.66
青森県	128.7	▼1.28	0.6	12.72
岩手県	124.3	▼1.17	0.7	8.85
宮城県	228.2	▼0.44	2.1	5.39
秋田県	99.6	▼1.48	0.4	4.55
山形県	108.8	▼1.11	0.7	9.21
福島県	188.7	▼1.04	1.4	9.88
茨城県	287.1	▼0.62	6.5	4.98
栃木県	193.5	▼0.59	4.1	4.67
群馬県	192.5	▼0.64	5.7	5.77
埼玉県	720.0	0.02	17.7	7.87
千葉県	615.8	0.03	15.4	7.08
東京都	1318.9	0.56	55.2	5.79
神奈川県	897.7	0.05	21.3	7.08
新潟県	224.3	▼1.02	1.7	7.91
富山県	104.5	▼0.74	1.8	9.72
石川県	113.1	▼0.53	1.5	11.82
福井県	77.2	▼0.71	1.5	9.15
山梨県	81.7	▼0.81	1.6	4.07
長野県	206.6	▼0.71	3.5	7.62
岐阜県	199.1	▼0.73	5.4	8.84
静岡県	363.7	▼0.63	8.9	8.06
愛知県	731.2	▼0.06	25.4	7.73
三重県	177.4	▼0.71	5.1	6.23
滋賀県	139.1	▼0.16	2.9	10.27
京都府	249.5	▼0.45	6.0	5.61
大阪府	861.3	▼0.21	23.6	4.75
兵庫県	546.2	▼0.43	10.8	4.08
奈良県	135.0	▼0.71	1.3	6.38
和歌山県	95.8	▼1.10	0.7	3.43
鳥取県	56.1	▼0.89	0.5	6.42
島根県	67.7	▼0.92	0.9	15.42
岡山県	188.4	▼0.59	2.8	8.60
広島県	278.7	▼0.48	5.2	6.69
山口県	136.7	▼1.01	1.6	5.52
徳島県	74.5	▼0.97	0.6	7.92
香川県	97.5	▼0.69	1.2	8.11
愛媛県	137.0	▼0.93	1.2	2.73
高知県	71.3	▼1.11	0.4	5.10
福岡県	505.5	▼0.09	7.6	7.17
佐賀県	82.2	▼0.62	0.6	11.86
長崎県	135.5	▼1.02	1.0	3.16
熊本県	176.5	▼0.62	1.5	14.17
大分県	114.7	▼0.85	1.3	7.53
宮崎県	109.7	▼0.81	0.6	13.39
鹿児島県	163.3	▼0.84	1.0	15.22
沖縄県	145.9	0.18	1.7	13.48

く、09年をピークに10年連続の減。減少数はいまの調査になった1968年以降で最大だった。

政府は19年4月、新たな在留資格「特定技能」を創設。技能実習生からの資格変更を含めて今後5年間で最大約34万5千人を見込んでおり、外国人の割合は今後さらに高まりそうだ。直近4年は毎年10万人以上、増えている。

日本人人口は10年連続で減り、1億2477万6千人。日本人の出生者数は92万1千人と79年以降で最少、逆に死亡者数は約136万4千人で最多だった。日本人は約7万人増えた東京を筆頭に神奈川、沖縄、千葉、埼玉の5都県が増加した一方、残る42道府県は減った。